

のアルバム

舞台は世界、堂々の活躍！

INAS（国際知的障害者スポーツ連盟）2017 世界水泳選手権大会（平成 29 年 11 月 28 日～12 月 4 日開催）に出場された福井香澄さん（小篠原）が大会結果の報告に市役所を訪れました。

福井さんは6種目の競技に出場し、50mの自由形と背泳ぎ、4×100m男女混合メドレーリレーで2位となるなど、出場種目全てにおいて輝かしい成績を収められました。（銀メダル4個、銅メダル2個）

結果について、福井さんは「個人種目では思うような結果が出なかった。」と悔やまれていましたが、今後の目標を尋ねられると「順位はもちろんですが、自己記録の更新をめざして頑張りたい。まだまだ記録が出せると思う。」と力強く語ってくれました。

▼ 11月27日 市役所



▼ 12月6日 市役所



みんなの願いを背負い いざ花園へ！

県立八幡工業高等学校ラグビー部が、第97回全国高校ラグビーフットボール大会（平成29年12月27日～1月8日開催）に滋賀県代表として7年ぶり26回目の出場を決めました。

これを受け、市内出身メンバーである主将の狭川剛さん（富波甲）、副将の清水皓介さん（中北）、榎本陸谷さん（行畑）、奥田航輝さん（富波乙）、河崎大恭さん（三上）、木村海都さん（行畑）、桑原秀征さん（小篠原）、出野開人さん（小篠原）が市役所を訪れました。

狭川さんは、意気込みを尋ねられると「全国出場で満足せず、滋賀県代表として、八工の名を全国に轟かせたい。」と意気込みを語りました。

八幡工ラガーの花園での活躍を期待しています。

▼ 11月21日 市役所



美味しくできたよ

野洲優愛保育園モンチの4・5歳児22人が市長に食べてもらおうと自分たちで作ったスイートポテトをプレゼントしました。

スイートポテトは同園で旬の食材を使ってクッキングの時間に一生懸命作ったものです。

園児たちが、「美味しく食べてください。」と市長に手渡すと「ありがとうございます。美味しくいただきます。」と笑顔で受け取りました。

心のこもった「プレゼント」ありがとうございます。



歴史の小窓

—学芸員のメッセージ—

160

歴史民俗博物館 ☎587-4410、Fax587-4413

みかみはん 三上藩の歴史

三上藩（「藩」とは、江戸時代の大名の領地・領民・統治機構などの総称として用いる用語）は、近江国野洲郡三上村（現在の滋賀県野洲市三上）を拠点にした藩です。

江戸時代の元禄11年（1698年）に幕府の命令によって遠藤氏が三上村に陣屋（政庁）を設置したことで誕生しました。その領地は1万石で、近江国野洲・栗太・甲賀・滋賀郡の27カ村に分散していました。

遠藤氏の出身は房総地方（千葉県）に勢力をもった千葉氏で、はじめは「東氏」を名乗っています。鎌倉時代、承久の乱（1221年）で力を発揮した東胤行が、美濃国郡上郡山田庄（岐阜県）の支配を任されてから、同庄に移り住んだと伝えられています。以後、郡上八幡を拠点に活躍し、後に遠藤氏を名乗るようになります。江戸時代には郡上藩として成立しましたが、元禄5年（1692年）に跡継ぎがないまま藩主常久が亡くなったため、同藩は取り潰しとなりました。しかし、幕府は大垣新田藩主の戸田氏成の養子、胤親を遠藤家に入れて同家を再興させ、常陸・下野国（茨城・栃木県）に1万石の領地を与えています。そして、元禄11年3月7日に近江国へ領地替えとなったことで、三上藩が誕生したのです。

明治3年（1870年）には、和泉国吉見村（大阪府泉南郡田尻町）へ陣屋が移ったことで吉見藩となり、翌年に廃藩置県を迎えています。

現在開催中の特集陳列「近江国 三上藩」では、館蔵資料から三上藩の歴史を紹介していますので、ぜひご観覧ください。（博物館学芸員 齊藤慶一）



旧三上藩陣屋瓦（当館蔵）

■特集陳列「近江国 三上藩」

開催中～1月28日(日)まで

休館日：月曜日（1月8日は開館）

1月1日(祝)～4日(木)・9日(火)

※市民は入館無料



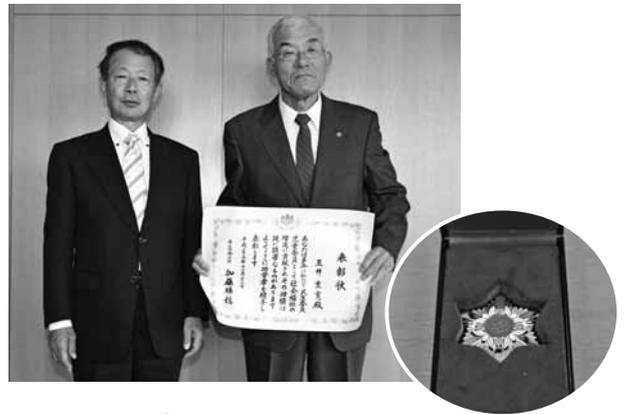
身近な相談相手としてご活躍

平成29年度社会福祉功労者厚生労働大臣表彰を玉井重憲さんが受賞され、その報告のために市長を表敬訪問されました。

玉井さんは民生委員・児童委員（近江富士第6区担当）として平成4年から8期24年務められ、その長年の功績が評価されたものです。

現在、9期目の民生委員・児童委員として地域のためにご活躍いただいています。

▼11月30日 市役所



ホタルが舞う河川へ

野洲市ホタルを復活させる会が、平成29年度びわ湖ほのぼの大賞（びわ湖放送(株)主催）を受賞され、その報告のため市長へ表敬訪問されました。

この受賞は、これまで地域や自治会と連携しながら数百～千匹の幼虫を孵化させ、地域の河川に放流し、ホタルの生息環境に見合う「川づくり」を行うなど河川環境保全に大きく貢献したことが評価されたものです。

この受賞をきっかけに、今後仲間が増えることを期待されています。

▼11月17日 市役所



左から北出さん（メンバー）、中村さん（代表）